



高い費用や手間のかかる改修はもう不要！
コンクリート床の傾き・沈下を即日改修します

テラテック工法

テラテック工法なら、コンクリート土間床の傾き・沈下による問題を
「床を壊さず」「業務を止めず」「短時間で」修正します。

Pick Up!
SUZUYO

ソリューション紹介 Solution introduction

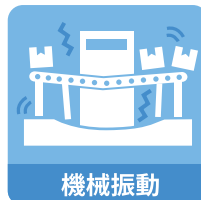
工場・倉庫で
こんな症状
ありませんか？



フォークリフトの
ツメが入らない



段差



機械振動

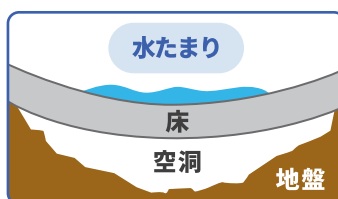
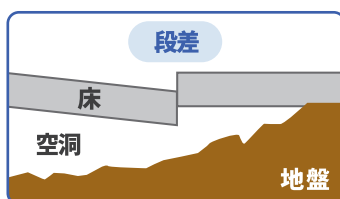
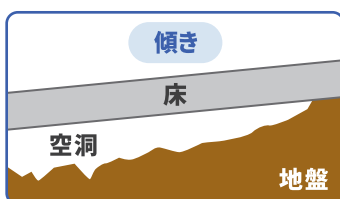


機械音



害虫

これって床下が空洞になっていることが原因かもしれません



⚠ 放っておくと悪化し、次第に経営リスクにもつながります。

一度、土間床下の調査をしてみませんか？



土間コンクリート下端

空洞

- ✓ コンクリート床下を『目視』で確認できるので、今後の対策にも有効です。
- ✓ コンクリート床にペン先程の穴を開け、ファイバースコープを挿入し、状態を確認します。
- ✓ 調査後は『調査報告書』を作成し提出いたします。

◀ファイバースコープ画像

空洞が見つかった場合は、テラテック工法で即解決します！

床を壊さず、機械や荷物の移動もなく、夜間や休日でも短時間で施工できます。



STEP
1

事前の調査で床の沈下量や床下の空洞状況を確認。ペン先程の小さい注入孔をあけテラテック樹脂を注入します。



STEP
2

広がりながら膨張するテラテック樹脂が床下の空洞を埋めます。



STEP
3

膨張力で地盤を固め、さらに床を押し上げて、ミリ単位の精度で計測しながら床を水平にします。

テラテック工法 メーカー兼工事業者

メインマーク株式会社 東京都江戸川区西葛西 5-2-3

mainmark

床の「沈下・段差修正」、床下の「空洞充填」、機械の「振動抑制」などお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせは
こちら



鈴与商事株式会社